



第 2 回 PTA 総会報告

PTA 会長 五味露敏

毎年、枯葉がほぼ落ち終わるこの時期になりますと、初雪はいつになるのかが気になります。ハロウィン辺りか、感謝祭辺りか。落ち葉掻きのタイミングが悩ましいかぎりです。

さて、本年度第二回 PTA 総会も無事に終わりました。102名の保護者参加、212名の委任状で行われました。保護者の当番負担を少し軽減するコーヒー販売時間の短縮(11時以降、コーヒーがなくなり次第終了)など、保護者の皆様からご理解を得、承認されました。PTA 執行部の体制に変更はなく、後期のイベント・活動をがんばって推進していきます。

中川校長先生からは学校に関わる状況を詳しく説明していただき、総会参加者にとっては大変有意義な時間だったと思います。少し触れていた、教員の不足については、もし我こそはと思い、教育へのやる気と情熱のある方は是非 job@jlsboston.org までメールを。

藤尾運営委員長からは幼稚部運動会で使用を始めた日よけ用テント5式購入の報告がありました。大運動会での経験を踏まえ、保護者からのフィードバックを得た結果の導入でした。いつでも保護者側からのコメントを受け付けています。気軽に PTA@jlsboston.org にメール、あるいは PTA 執行部デスクにお立ち寄りください。

後期には、保護者向けセミナー、クラフト教室、タレント・ショーなど様々なイベントが企画されています。これからもよろしくお願ひ致します。



文化祭ご協力有難うございました

文化祭実行委員長 五十嵐敏子

10月26日に開催された第12回文化祭は、参加者が400名以上を超え大盛況の中、事故も怪我もなく無事に幕を閉じる事が出来ました。文化祭開催にあたり、ご支援ご協力を頂いた保護者の皆さま、中川校長先生、河合教頭先生、事務局の皆様をはじめ、教職員の皆様に心よりお礼申し上げます。そして、50名以上の児童、生徒たちもゲームを楽しませてくれる側の当日ヘルパーとしても大活躍してくれました。また、いつも会場設営は、朝早くから遅くまで大変な作業を数名の方々に担って頂いたのですが、今年度は、新たなお父さん達だけでなく、多くのお母さんパワーの参加により、短時間で会場の準備を整える事が出来ました。

新設した剣玉ブースでは、上手に剣玉を操るお父さんたちの姿を子供たちが真剣な眼差しで見つめ、自分たちも目をキラキラさせながら楽しそうに挑戦していました。

ティーンズコーナーは、44名の中高生が参加して、迷路、お菓子の貰えるゲームやビン起こし、紙風船落としと今年も新たな楽しい企画を考えてくれました。そして、小さい子供たちから楽しんで貰おうと色々工夫をこらし、どのコーナーも大好評でした。

多くの方々のご協力により、今年も日本文化に触れながら、幼稚部から高校生までが、笑顔に包まれた楽しい午後のひと時を共有できたことに感謝致します。

最後になりましたが、春から文化祭まで企画、準備、進行をして下さった文化祭実行委員会の皆さま、本当にお疲れ様でした。



参加者の感想（一部のコーナーより）

＜スーパーボールすくいコーナー＞ スミス奈穂美
恒例の長蛇の列もスムーズに流れ、約350人の子供達がスーパーボールすくいを楽しみました。ヘルパーの皆様と会場設営の皆様のすばらしい連携によって、多くの子供達の笑顔が輝いたひと時でした。今年は、子供の高さでやってみようと、ヘルパーさんの椅子を小椅子にしたことが大好評でした。

＜習字コーナー＞ 鈴木喜代美
習字コーナー3年目のお手伝いに参加いたしました。お習字に真剣に取り組む子供たちの眼差し、そして見守る保護者の皆様の温かな励まし…楽しい時間は、こうもアツという間に終演してしまうものなのではないでしょうか…文化祭実行委員として参加した私自身も大変楽しませて頂きました。ご協力下さったたくさんのヘルパーの皆様、本当にありがとうございました。

＜着付けコーナー＞ 川上彩香
今年も幼稚部から高校部、また大人の方まで幅広く楽しんでもらえました。コーナー自体も浴衣の種類から撮影スペースまで年々充実してきて、熟練したヘルパーさん達のおかげで作業もスムーズに進み、とても充実した文化祭になりました。

＜展示コーナー＞ 高橋賢児
展示では今年もボストン・ラテン・アカデミーとノーブル・アンド・グリーンノースクールの生徒たちに作品を展示していただきました。また、在校生からの展示では、出展の基準を幅広くした結果、例年よりも多くの参加者に展示していただきました。更に、新アイデアとして、在校生の作品には「いいね」ステッカーを閲覧者に貼っていただけるとした結果、多くの方が展示場に来てステッカーをたくさん貼ってくださり、とてもにぎやかな展示イベントになりました。



＜ティーンズコーナー＞

中1 江川千尋

私は、今年初めて文化祭のティーンズコーナーに参加しました。私達のグループは福引と千本くじをすることになりました。最初は軽い気持ちで始めたティーンズ参加ですが、企画を練ったりクラスメイトと話し合いをしていくうちに、想像以上に大変だったけれど、やりがいがある事に気付きました。私はこの活動を通し、今まであまり話したことの無い人と協力でき、最後までやり遂げる事が出来てとても良い経験が出来たと思います。

中3 百済里紗

今年の中3は紙風船落としとビン立てをしました。小さい子向けに考えたのでシンプルなゲームでしたが、投げ位置や紐の長さを変えるなど工夫をしたので、意外と大人も楽しめるゲームになったと思います。

高1 平山瑞季

みんなで楽しく文化祭をできて良かったです。テーマがハロウィンで仮装をしたことが一番おもしろかったです。

高2 五十嵐奈美佳

準備が予想以上に大変でしたが、みんなで力を合わせて迷路を実現させることができ、日本語学校の最終学年の良い思い出となりました。沢山の参加者からも貰えて良かったです。

各委員会より...

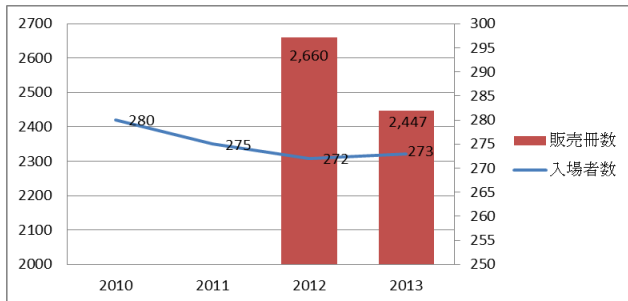


図書委員会

委員長 屋代悟・吉田尚子

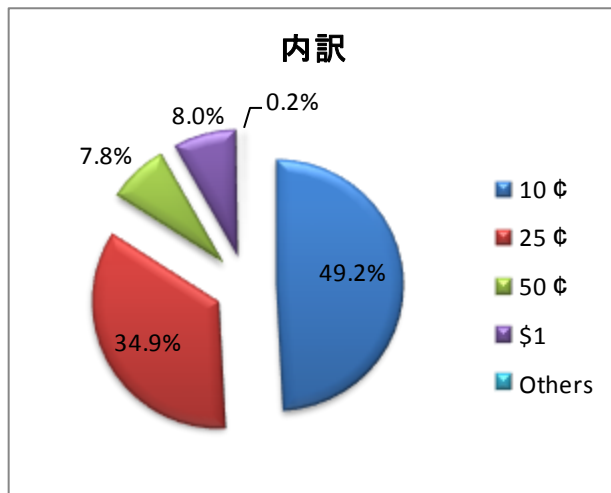
今年も恒例のブックフェアを10月26日に開催いたしました。去年と同様、文化祭との同時開催ということで皆様お忙しい中にもかかわらず、多くの方々にお越しいただき、成功裏に終了させることができました。ブックフェアにてご購入いただいた皆様、誠にありがとうございました。また、開催に際して図書委員、PTA役員の皆様、ボランティアの方など多くの方々にご協力いただきましたことを、この場をお借りしてお礼申し上げます。

今年のブックフェアの入場者数は3時間半の間で延べ273名ということで、ここ数年とほぼ同じ結果となりました。販売冊数は2,447冊と去年より減少しましたが、少数ながら去年より図書館内でも本を常時販売しておりますので、全体的に見ると販売冊数にもあまり変化はないと考えます。



(販売冊数のデータは 2012 年以降のみ)

ご購入いただいた本の内訳としては、やはり10¢のものが一番多く売れました。これは、お子様向けの本・マンガ、大人向けの雑誌が中心でした。次に25¢のものが多く、文庫本が中心ですが小中高生向けの本も含まれます。



今回のブックフェアの売り上げは、今後のPTA活動に役立つようPTAに納めさせていただきました。

日本語学校の図書館およびブックフェアは皆様のご寄付で成り立っております。図書館では引き続き皆様からのご寄付を受け付けておりますので、ご家庭で不要となった日本語の本や雑誌がありましたらいつでも図書館までお持ちください。よろしくお願いたします。



漢字検定グループ

担当 竹内朋子

2013年度漢字能力検定 実施報告

『たのしかった〜!!』これは、お父さん、お母さん、お子さん2人の計4人で受検された御家族のお子さんの試験終了時の感想です。このような嬉しい言葉をいただいて、漢検ボランティア一同大変嬉しく、やりがいを感じずにはいられませんでした。

2013年度漢字能力検定は、去る11月9日(土)の午後に実施されました。今年は、新たな試みとして、インターネットによる申込みが行われ、115名の申し込みがあり、113名が受検いたしました。そのうち一家族あたり2名以上受検されたのは33家族、親子で受検されたのが14家族もいらっしゃいました。親子で違う級を受けられる家族もいらっしゃいましたが、中にはお子さんと同じ級を受検され、試験会場では、親子で真剣に問題を解いているほのぼのとした風景を見ることができました。とかく難しく敬遠しがちになる漢字練習もこのように親子で一緒に頑張る姿がお子様のモチベーション向上へ繋がる絶好のチャンスになるのかもしれない。来年度も是非このような親子でのチャレンジをお待ちしております。



イベント企画委員会

委員長 三野洋美

今学期イベント企画では、10月5日に医学博士の樽井智子さんによる「子宮頸がんとその予防ワクチンについて」、11月16日には、エネルギーコンサルタントの高橋賢児さんによる「家庭のエネルギーセミナー」を開催してまいりました。大勢のみなさんのご参加ありがとうございます。今後、11月23日には、「家庭で手軽に作れるクリスマスのクラフト教室」、また、3学期には、「ハーグ条約に関するセミナー」、「GoogleDocの使い方」などのセミナーも計画しておりますので、ぜひご参加ください。



JCP 委員会

委員長 ライスシャノン

JCP委員会の主な活動は二つに分かれています。これはJCPの授業とJCPのランゲージテーブルです。六つのJCPの授業がありまして、22人の生徒が六人の先生たちの指導をうけながら日本語の勉強を頑張っています。JCPのランゲージテーブルは誰でも自由に参加ができる活動で毎週、保護者控え室にて行います。「英語テーブル」または「日本語テーブル」のサインが目印です。初心者から上級者までリラックスした環境で言葉を練習できる場です。言葉を覚えながら楽しい会話を出来るチャンスです。

二学期の残りのスケジュール：

日本語テーブル：11月23日、12月14日

9：00-10：00

英語テーブル：12月7日、12月21日

10：50-11：50

皆様のご参加をお待ちしています。



コーヒーベーク委員会

委員長 サミュエルズ綾子

ベークセールのガイドラインの説明会

12月7日、午前9時45分-10時15分

2階レクチャールームにて

ベーク品の提供に興味がある方は、是非、ご参加下さい。



安全パトロール委員会

委員長 敷地由紀

<< 廊下での事故に注意！ >>

保護者の皆様、日ごろは安パト活動にご理解、ご協力いただき、心より感謝申し上げます。もうすぐ12月、これから春までは外遊びが難しくなり、廊下を走る子供が増える時期です。曲がり角で出会い頭にぶつかる、階段を踏み外す、など危険ですので、安パト当番に当たってた場合はもちろんのことですが、普段も、廊下を走る子供を見かけたら、「走らないよ！」と一声かけていただくよう、どうぞお願いいたします。



ファンド文庫グループ

リーダー マドック美智子

ファンド文庫では、コーヒーベークなどで得たPTAの収益を保護者の皆様に還元するために、年2回保護者向けの本を購入しています。9月に行われた第1回の募集では、32名の保護者より100冊以上のリクエストをいただきました。これらのリクエストの中から、日本語学校の図書館にふさわしい本を予算に応じて選択させていただき、来年の1月頃には皆様への貸し出しが開始される予定です。リクエスト時にお名前と連絡先を書いてくださった方には優先貸し出しをいたしますので、楽しみにお待ちください。

今回購入した本のリストは、図書館のファンド文庫の棚に貼り出しますので、どうぞご覧ください。第2回リクエスト募集は12月を予定しています。日程が決まりましたらe-Bostonにてお知らせいたしますので、どうぞお見逃しなく。リクエストは

➡email: jls_fund_books@yahoo.co.jp もしくは

➡図書館のリクエスト箱

をご利用ください。

2013年度：今後の予定

11月 November

23日 子供と作れるクリスマスクラフト教室

30日 サンクスギビング休業

12月 December

14日 幼稚部なかよし発表会

28日 冬休み

1月 January

4日 小4・5 書き初め大会

中高 小倉百人一首の書写・かるた取り大会

11日 小6 書き初め大会

25日 小1 親子カルタ取り大会

2月 February

1日 小2 音読発表会

タレントショー

8日 小3 漢字カルタ大会

15日 幼稚部おみせやさんごっこ

3月 March

1日 日本語部発表会

15日 卒園・卒業・修了式

